

いちご栽培管理 (R5.7.)

(有) 丸 富

6 月前半は梅雨入りしたものの、あまり雨が降らず心配していたが、後半になって雨が降ってきた。ランナーの発生が少なかったが、ランナーはやや遅れて発生した。ウドン病やトリヒメコバエの発生が多かった。

発根促進

ランナーをポットに鋤けて根が活着したら、よく根が張るように促す。

ポットにランナーが活着したら **G バランス 5,000 倍**と**天地の恵み 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を灌注する。

軟弱徒長抑制

遠日点では窒素過多で軟弱徒長するので、ウドン病、アソ病など病害が発生しやすい。出来る限り光合成を促進して、芯葉を早く緑化し、軟弱徒長を抑える。

緑化促進・徒長抑制に**天然ミネラル 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

病害対策

育苗は水管理と肥培管理が最も大切である。水のやり過ぎ、窒素過多に注意しながら、育苗を行う。培土や施用資材によってやり方が異なるので、自分なりに良い方法を研究する。

細胞壁を強化し、病害抵抗力の向上に**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を防除時に混用散布する。

害虫対策

トリヒメコバエ、バッタ、ヨウムシ、ダニなど害虫の発生予防に事前対応する。ハウス周辺の環境変化にも注意する。

害虫の事前対策に**バイオアクトTS 2,000~3,000 倍**を防除時に混用散布する。

不時出蕾対策

鋤けポットで親苗から苗(ランナー)を切り離す際、苗(ランナー)に置き肥又は液肥を吸収させた後、切り離す。

苗ポットに置き肥(又は**天地の恵み 500 倍**灌注)して、肥料が効いた後、親株からランナーを切り離す。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	500~1,000 倍
時を越えた贈り物(又は酸カル)	1,000~2,000 倍
サンミネーラ	5,000~10,000 倍
バイオアクト TS	2,000~3,000 倍

5~7 日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに、グリーンバイタリティ 5,000~10,000 倍、天然ミネラル 2,000~3,000 倍、海藻のエキス 5,000~10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)